

1-1 日本国内における子どもの自殺について、社会課題の一つとして、どの程度認識していますか。以下の中から、最も当てはまるものを1つお選びください。

	n	%
<b>総数</b>	<b>1800</b>	<b>100</b>
強く認識している	268	16.8
どちらかといえば認識している	723	45.2
どちらとも言えない	300	18.8
あまり認識していない	201	12.6
全く認識していない	108	6.8

日本国内における子どもの自殺について、あなたはどの程度、自分の周囲に起こりうる社会課題として認識していますか。以下の中から、最も当てはまるものを1つお選びください。

	n	%
<b>総数</b>	<b>1800</b>	<b>100</b>
強く認識している	249	15.6
どちらかといえば認識している	615	38.4
どちらとも言えない	324	20.3
あまり認識していない	272	17.0
全く認識していない	140	8.8

以下は、日本国内における子どもの自殺に関する事柄です。あなたが認識していたものを全てお選びください。  
 ※希死念慮とは、死ねたらと本気で思ったり、または自殺の可能性を本気で考えたことがあることを指します。  
 ※選択肢1～4は、2022年11月に日本財団が実施した調査「日本財団第5回自殺意識調査」に基づきます。  
 ※選択肢5～10は、子どもの自殺に関する事実です。

	n	%
<b>総数</b>	<b>1800</b>	<b>100</b>
1.若年(18歳～29歳)の44.8%が希死念慮を持った	265	16.6
2.子どもの5人に1人は自殺未遂・自殺準備の経験が	178	11.1
3.希死念慮を抱いたことのある子どものうち、4割が自	118	7.4
4.希死念慮を抱いたが、誰にも相談しなかった子ども	192	12.0
5.大人も含めた日本全体における自殺者数は減少	312	19.5
6.令和4年の小中高生の自殺者数は、514人で過去	183	11.4
7.日本はG7の中で10代の死因の1位が「自殺」とな	315	19.7
8.子どもや若い人の自殺企図の特徴の一つとして、	262	16.4
9.9月10日から9月16日は「自殺予防週間」である	162	10.1
10.3月は「自殺対策強化月間」である	117	7.3
11.その他	2	0.1
12.知っていたものはない	765	47.8

日本国内における子どもの自殺に対して、「自分の周囲に起こりうる社会課題として認識している」と回答した方にお伺いします。そのように認識している理由として、当てはまるものをすべてお選びください。

	n	%
<b>総数</b>	<b>884</b>	<b>100</b>
TV・新聞等のニュースでよく見かけるから	363	42.0
子どもの自殺対策に関する広報を見かける機会が増	118	13.7
親同士の驚がりて話題になるから	43	5.0
学校からの連絡があったから	27	3.1
子どもの習い事での集まりで、話題に上がったことが	39	4.5
家族・親族の間で、話題に上がったことがあるから	80	9.3
職場で話題に上がったことがあるから	59	6.8
自分が子どもを持つ親だから	190	22.0
自分の子どもが、学校問題(学業不振、いじめ、不登	70	8.1
子どもと密に接する仕事に従事しているから	64	7.4
社会課題を考える必要がある仕事・職業に従事して	73	8.4
今後、子どもを育てたいと考えているから	80	9.3
日常的に接点のある子どもが、心身の健康問題を抱	83	9.6
自分が子どもの頃に、家庭問題(親子関係の不和、	115	13.3
周囲に自殺で亡くなった、または自殺未遂をした人	112	13.0
自分が子どもの頃に、学校問題(学業不振、いじめ、	186	21.5
社会課題全般に興味があるから	134	15.5
子どもは日本の未来を担う存在だと考えるから	204	23.6
子どもに関する課題全般に興味があるから	107	12.4
その他	14	1.6
当てはまるものは何もない	79	9.1

1-2 あなたの周囲で、自殺の可能性を感じさせたり、深刻な悩みを持っていそうな子どもの存在に気付いた際、その子どもにとって望ましいと思う行動や対応について、どの程度知っていますか。最も当てはまるものを1つお選びください。

	n	%
<b>総数</b>	<b>1800</b>	<b>100</b>
具体的なことで知っている	73	4.6
どちらかといえば知っている	260	16.3
どちらとも言えない	361	22.6
あまり知らない	526	32.9
全く知らない	380	23.8

あなたは、自殺の可能性を感じさせるような、深刻な悩みを持つ子どもに対して、何か行動を取ったことはありますか。最も当てはまるものを1つお選びください。

	n	%
<b>総数</b>	<b>1800</b>	<b>100</b>
行動したことがある	136	8.5
行動したことがない	280	17.5
深刻な悩みを持っていると感じる子どもに、出会った	1047	65.4
わからない	116	7.3
答えたくない	21	1.3

あなたの周囲の子どもが以下のような行動をとった際、気にかけて声をかけたりするなど、何かしらの対応しなくてはならないと感じるものを、すべてお選びください。

	n	%
<b>総数</b>	<b>1800</b>	<b>100</b>
なんとなくいつもと違い、集中できず、心身が不安定	734	45.9
友人との関わり方が変わったり、身だしなみや生活	693	43.3
成績が急に落ち、学業に対する意欲が低下する	513	32.1
不眠や食欲不振、体調不良が続く	822	51.4
危険な行動をとったり、周囲のおとなへ迷惑をかける	757	47.3
自殺について考えたり、関連する言動や行動をとる	869	54.3
その他	6	0.4
当てはまるものはない	284	17.8

1-3 前問の情報に接触しても、あまり関心が持てない、特段行動しようと思えない場合は、どのような理由がありますか。当てはまるものを全てお選びください。

	n	%
<b>総数</b>	<b>1800</b>	<b>100</b>
面倒だから	121	7.6
自分になんらかの不利益を被るかもしれないから	157	9.8
何か行動したとしても、いつまで自分が関わらないと	191	11.9
業人が介入する問題だと思えないから	394	24.6
自分や家族のことで精一杯だから	313	19.6
自分に子どもがいらないから	369	23.1
日常的に子どもと接点を持つことがないから	343	21.4
自分の周りでは、大事に至ることがないと思うから	65	4.1
重要な事柄とはあまり思えなかったから	20	1.3
自分以外の誰かが対応するべき事柄だと思うから	60	3.8
個人レベルではなく、国や自治体が向き合うべき事	88	5.5
社会課題全般に興味を持っていないから	32	2.0
子どもに興味がないから	79	4.9
死という話題にピンとこないから	40	2.5
自分自身が自殺を考えたことがなく、自分に関係の	47	2.9
他人の重たい情報に触れると、自分がしんどくなる	150	9.4
自分に何ができるかわからないから	394	24.6
自分だけが行動しても、何かが変わると思えないか	111	6.9
死にたい気持ちを相談されたときの対処法が分から	240	15.0
その他	16	1.0
当てはまるものは何もない	270	16.9

1-4 あなたは、自殺を考えるほどの深刻な悩み・不安を持つ子どもに対応する、国・自治体・NPO等の相談先があることを知っていますか。最も当てはまるものを1つお選びください。  
 ※学校(教育機関)以外の相談先についてお答えください。

	n	%
<b>総数</b>	<b>1800</b>	<b>100</b>
存在を知っている	815	50.9
存在を知らない	785	49.1

1-5 あなたが普段、主にこどもに関する社会課題(ヤングケアラー・貧困等)を見聞きする場所はどこですか。当てはまるものをすべてお選びください。

	n	%
<b>総数</b>	<b>1600</b>	<b>100</b>
テレビ	766	47.9
新聞(紙またはデジタル)	201	12.6
ラジオ	68	4.3
雑誌	44	2.8
WEBメディア・ポータルサイト(Yahoo!ニュース, Smart)	422	26.4
LINE	84	5.3
X(旧Twitter)	259	16.2
Instagram	80	5.0
Facebook	44	2.8
YouTube	229	14.3
TikTok	70	4.4
note	24	1.5
動画配信サービス(Abema TV, TVerなど)	112	7.0
学校のPTA会議や保護者会など	80	5.0
塾や習い事の集会	40	2.5
友人との会話	107	6.7
こどもの親同士の会話	68	4.3
自身の親や親戚との会話	105	6.6
郵便局や役所等の掲示版	45	2.8
その他	5	0.3
当てはまるものはない	343	21.4

2-1 自ら命を絶つ同年代がいることを、社会課題の一つとして、どの程度認識していますか。以下の中から、最も当てはまるものを1つお選びください。

	n	%
<b>総数</b>	<b>724</b>	<b>100</b>
強く認識している	271	37.4
どちらかといえば認識している	335	46.3
どちらとも言えない	70	9.7
あまり認識していない	39	5.4
全く認識していない	9	1.2

自ら命を絶つ同年代がいることを、どの程度自分の周囲で起こるかもしれない社会課題と認識していますか。以下の中から、最も当てはまるものを1つお選びください。

	n	%
<b>総数</b>	<b>724</b>	<b>100</b>
強く認識している	251	34.7
どちらかといえば認識している	311	43.0
どちらとも言えない	94	13.0
あまり認識していない	57	7.9
全く認識していない	11	1.5

以下は、日本国内における、自ら命を絶つことに関する事柄です。あなたが認識していたものをすべてお選びください。  
 ※希死念慮(ましねんりょ)とは、死ねたらと本気で思ったり、または自殺の可能性を本気で考えたことがあることを指します。  
 ※選択肢1~4は、2022年11月に日本財団が実施した調査「日本財団第5回自殺意識調査」に基づきます。  
 ※選択肢5~10は、自ら命を絶つことに関する事実です。

	n	%
<b>総数</b>	<b>724</b>	<b>100</b>
1.若年(18歳~29歳)の44.8%が希死念慮を持った	162	22.4
2.こどもの5人に1人は自殺未遂・自殺準備の経験が	139	19.2
3.希死念慮を抱いたことのあるこどものうち、4割が自	65	9.0
4.希死念慮を抱いたが、誰にも相談しなかったこども	97	13.4
5.大人も含めた日本全体における自殺者数は減少	151	20.9
6.令和4年の小中高生の自殺者数は、514人で過去	148	20.4
7.日本はG7の中で10代の死因の1位が「自殺」とな	171	23.6
8.こどもや若い人の自殺企図の特徴の一つとして、	121	16.7
9.9月10日から9月16日は「自殺予防週間」である	118	16.3
10.3月は「自殺対策強化月間」である	49	6.8
11.その他	3	0.4
12.知っていたものはない	224	30.9

「自ら命を絶つ同年代がいること」に対して、「自分の周囲で起こるかもしれないとは、認識していない」と回答した方にお伺いします。自分の周囲で起こるかもしれないとは、感じない理由として、当てはまるものをすべてお選びください。

	n	%
<b>総数</b>	<b>68</b>	<b>100</b>
自ら命を絶つ同年代に関する情報を見聞きした記憶	8	11.8
自ら命を絶つ同年代に関する情報を見聞きした記憶	4	5.9
ニュース等では「自ら命を絶った後の情報(訴訟や理	10	14.7
「自分の周りの友達は、自ら命を絶つ行動とは無関	22	32.4
自分自身が周囲との関係性が良好であるため、その	11	16.2
重たい話題で、自分たちが触れてはいけないと感じ	4	5.9
社会課題全般にあまり関心を持っていないから	0	0.0
死というテーマが遠すぎると感じるから	10	14.7
理由は特になが、認識できていない	8	11.8
他人の重たい情報に触れると、自分がしんどくなる	5	7.4
答えたくない	2	2.9
その他	0	0.0
当てはまるものは何もない	14	20.6

2-2 あなたの周囲で、本気で自ら命を絶つことを考えたり、深刻な悩みを持っているような人の存在に気付いた際、その人にとって望ましいと思う行動や対応について、どの程度知っていますか。最も当てはまるものを1つお選びください。

	n	%
<b>総数</b>	<b>724</b>	<b>100</b>
具体的なことまで知っている	56	7.7
どちらかといえば知っている	265	36.6
どちらとも言えない	174	24.0
あまり知らない	193	26.7
全く知らない	36	5.0

あなたは、本気で命を絶つ可能性を感じさせるような、深刻な悩みを持つ人に対して、何か行動を取ったことはありますか。最も当てはまるものを1つお選びください。

	n	%
<b>総数</b>	<b>724</b>	<b>100</b>
行動したことがある	150	20.7
行動したことがない	149	20.6
出会ったことがない	390	53.9
わからない	30	4.1
答えたくない	5	0.7

2-3 あなたはどのような情報を知ると、「自ら命を絶つ同年代がいること」について、今より関心を持ったり、助けになるような行動しようと思えますか。当てはまるものをすべてお選びください。  
 ※希死念慮とは、死ねたらと本気で思ったり、または自殺の可能性を本気で考えたことがあることを指します。  
 ※選択肢1~4は、2022年11月に日本財団が実施した調査「日本財団第5回自殺意識調査」に基づきます。  
 ※選択肢5~10は、こどもの自殺に関する事実です。

	n	%
<b>総数</b>	<b>724</b>	<b>100</b>
1.若年(18歳~29歳)の44.8%が希死念慮を持った	248	34.3
2.こどもの5人に1人は自殺未遂・自殺準備の経験が	218	30.1
3.希死念慮を抱いたことのあるこどものうち、4割が自	117	16.2
4.希死念慮を抱いたが、誰にも相談しなかったこども	154	21.3
5.大人も含めた日本全体における自殺者数は減少	123	17.0
6.令和4年の小中高生の自殺者数は、514人で過去	159	22.0
7.日本はG7の中で10代の死因の1位が「自殺」とな	140	19.3
8.こどもや若い人の自殺企図の特徴の一つとして、	89	12.3
9.9月10日から9月16日は「自殺予防週間」である	65	9.0
10.3月は「自殺対策強化月間」である	48	6.6
11.政府や自治体の取り組み	58	8.0
12.学校などの教育機関の取り組み	100	13.8
13.自ら命を絶った同年代のご家族の声	112	15.5
14.自ら命を絶った同年代の周囲の声(親等の親族を	109	15.1
15.過去に、「自ら命を絶つことを検討してしまうような	89	12.3
16.過去に、「自ら命を絶つことを検討してしまうような	97	13.4
17.深刻な悩みを持った人の存在に気づいた時に、そ	96	13.3
18.深刻な悩みを持った人の存在に気づいた時に、	62	8.6
19.本気で自ら命を絶つ可能性を感じさせるような、	126	17.4
20.その他	2	0.3
21.どんな情報でも、今より関心が強まったり、行動し	141	19.5

2-4

あなたは、自ら命を絶つほどの深刻な悩み・不安を持つことにも対応する、国・自治体・NPO等の相談先があることを知っていますか。最も当てはまるものを1つお選びください。  
※教育機関は含めない

	n	%
<b>総数</b>	<b>724</b>	<b>100</b>
存在を知っている	524	72.4
存在を知らない	200	27.6

2-5

同年代が深刻な悩みや不安を持っている場合に、起こりうる変化として考えられるものをすべて選んでください。

	n	%
<b>総数</b>	<b>724</b>	<b>100</b>
なんとなくいつもと違い、集中できず、心身が不安定	331	45.7
友人との関わり方が変わったり、身だしなみや生活	354	48.9
成績が急に落ち、学業に対する意欲が低下する	287	39.6
不眠や食欲不振、体調不良が続く	335	46.3
危険な行動をとったり、周囲のおとなへ迷惑をかける	239	33.0
自ら命を絶つことについて考えたり、関連する言動や	335	46.3
イライラしたり、気分が落ち込んだりする	374	51.7
その他	5	0.7
当てはまるものはない	94	13.0

2-6

もし自分の深刻な悩みや不安を、周囲の大人に相談するとしたら、どの程度相談しやすいですか。以下の関係の人について、最も当てはまるものをそれぞれ1つずつお選びください。

		総数	とても相談しやすい	やや相談しやすい	どちらとも言えない	やや相談しにくい	とても相談しにくい	分からない	答えたくない
親・保護者	%	100	23.6	26.7	11.9	16.2	12.8	5.0	3.9
	n	724	171	193	86	117	93	36	28
祖父母	%	100	11.3	14.4	17.5	20.7	22.5	8.8	4.7
	n	724	82	104	127	150	163	64	34
親戚	%	100	6.8	8.7	18.1	19.2	32.6	9.8	4.8
	n	724	49	63	131	139	236	71	35
担任教師	%	100	8.8	22.2	20.9	19.5	18.6	5.7	4.3
	n	724	64	161	151	141	135	41	31
養護教諭・スクールカウンセラー	%	100	14.0	24.0	20.6	14.2	14.5	8.3	4.4
	n	724	101	174	149	103	105	60	32
話しやすい先生(そのほかの先生)	%	100	17.5	27.5	20.0	10.9	12.8	6.9	4.3
	n	724	127	199	145	79	93	50	31
塾や習い事の先生	%	100	6.4	8.4	22.1	13.8	26.1	16.2	7.0
	n	724	46	61	160	100	189	117	51
友人の親	%	100	5.1	5.9	14.6	13.5	42.4	12.3	6.1
	n	724	37	43	106	98	307	89	44
アルバイト先の大人	%	100	4.3	5.8	15.1	14.8	33.6	18.8	7.7
	n	724	31	42	109	107	243	136	56
専門の相談窓口	%	100	16.6	18.8	20.3	13.4	15.7	9.1	6.1
	n	724	120	136	147	97	114	66	44

2-7

あなたが普段、世の中で起こっている問題に関するニュースを見聞きする場所はどこですか。当てはまるものをすべてお選びください。

	n	%
<b>総数</b>	<b>724</b>	<b>100</b>
テレビ	405	55.9
新聞(紙またはデジタル)	105	14.5
ラジオ	33	4.6
雑誌	19	2.6
WEBメディア・ポータルサイト(Yahoo!ニュース, Smart)	224	30.9
LINE	165	22.8
X(旧Twitter)	249	34.4
Instagram	171	23.6
TikTok	190	26.2
Facebook	12	1.7
YouTube	249	34.4
note	14	1.9
動画配信サービス(Abema TV, TVerなど)	77	10.6
学校	225	31.1
塾や習い事	26	3.6
友人との会話	181	25.0
親や親戚との会話	143	19.8
郵便局や役所等の掲示板	18	2.5
国・自治体・民間団体のHP	43	5.9
その他	1	0.1
当てはまるものは何もない	34	4.7